平成２３年度　業　務　棚　卸　表（事後評価表）

都市整備部　市街地整備・公園課長　鈴　木　勤	
作成日	平成24年8月27日

総合計画での位置付け	
基本目標または5つの視点	基本目標　①　都市と環境が調和するまち
基本的政策または上位目的	基本的施策　1：　既成市街地や既存集落の有効活用

		成果･活動指標	実績（平成21年度）	実績（平成22年度）	実績（平成23年度）	目標（平成23年度）	達成度
任務目的	公共施設の整備改善を図り安全で快適な住環境を整備する	地区計画決定地区及び区画整理認可地区の施設整備率（%）（整備済面積／整備対象面積）	96.5% ((9.3ha+1,077ha) /(47.2ha+1,078ha)*100)	96.6% ((9.7ha+1,077ha) /(47.2ha+1,078ha)*100)	96.6% ((9.8ha+1,077ha) /(47.2ha+1,078ha)*100)	96.７% ((10.3ha+1,078ha) /(47.2ha+1,078ha)*100)	☆☆☆
		近鉄川原町駅付近連続立体交差事業進捗率（事業費ベース）	27.2%	40.4%	50.9%	57.7%	☆☆

＊地区計画決定地区は小林町地区、新正地区、生桑地区に限る

23年度の実績を受けた取り組みの評価

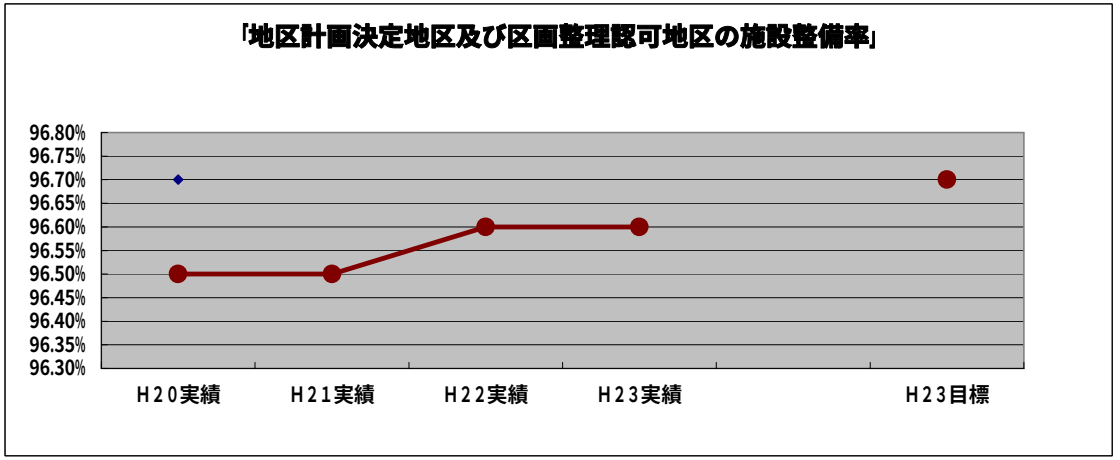
土地区画整理事業について、末永･本郷地区では、未移転家屋の早期解決に向けた取組の継続とともに、移転完了後速やかに換地処分に向けた手続きが進められるよう権利変動に伴う事務処理や換地計画調書の時点修正等を行った。また、午起地区では、東工区において組合からの受託による公共施設整備を進め事業の促進を図った。狭あい道路対策としては、3,860mを整備し累計整備延長は61.0kmとなった。地区計画道路整備事業については、新正地区で6m道路を延長56.4m整備した。

近鉄川原町駅付近連続立体交差事業では、平成２２年度の上り線に続き平成２３年６月に下り線の仮線切替が完了し、高架橋工事に着手した。

これからの課題、施策等展開の方向性

土地区画整理事業について、末永･本郷地区では、換地処分公告の後、清算金徴収交付業務を予定している。
また、午起地区では、引続き組合から委託を受けて公共施設整備を進め、事業終結に向け促進を図る。
近鉄川原町駅付近連続立体交差事業は高架橋本体工事を継続して進める。
狭あい道路対策については、引続き寄付を受けた道路拡幅用地の整備を行う。
地区計画道路整備事業は、小林地区において計画変更手続完了後6m道路を延長85m整備する。

地区計画決定地区及び区画整理認可地区の施設整備率	
Ｈ２０実績	96.5%
Ｈ２１実績	96.5%
Ｈ２２実績	96.6%
Ｈ２３実績	96.6%
Ｈ２３目標	96.7%



平成２３年度　業　務　棚　卸　表（事後評価表）

都市整備部　市街地整備・公園課長　鈴　木　　勤	
作成日	平成24年8月27日

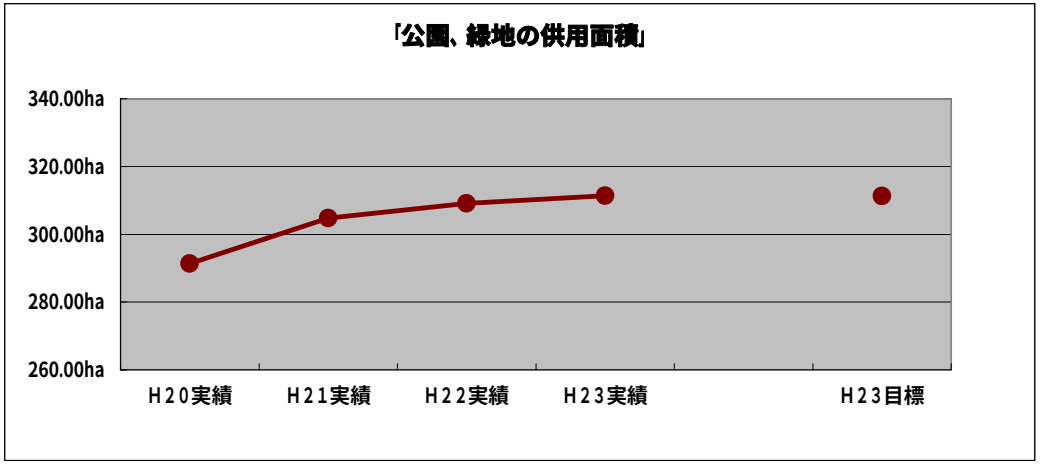
総合計画での位置付け	
基本目標または5つの視点	基本目標　①　都市と環境が調和するまち
基本的政策または上位目的	基本的施策　1:既成市街地や既存集落の有効活用　　2:　農地･森林の保全

		成果･活動指標	実績（平成21年度）	実績（平成22年度）	実績（平成23年度）	目標（平成23年度）	達成度
任務目的	市民に親しまれる公園、緑地を整備する	公園、緑地の供用面積 （市民１人当たりの公園、緑地の供用面積） （整備推進目標12.0㎡／人） 【2020年(平成32年)】	３０４．７３ｈａ (9.71㎡／人)	３０９．０９ｈａ (9.83㎡／人)	３１１．３８ｈａ (9.93㎡/人)	３１１．３１ｈａ (9.90㎡／人)	☆☆☆

23年度の実績を受けた取り組みの評価

南部丘陵公園北ゾーンにおいて園路整備を行った。垂坂公園･羽津山緑地においては、用地取得を継続して進めるとともに園路及び休憩施設を整備した。また、霞ヶ浦緑地内に寄贈を受けた宝くじ遊園の造成工事や駐車場の拡張、トイレの改修等を行った。さらに、市民ボランティア団体の支援強化や街区公園リニューアルに関する事業を創設し、活動フィールドの基盤整備等の支援、地域の実情やニーズに即した施設の設置、改修を行った。
中村垂坂線緑地及び開発による街区公園の帰属を含め、22,942㎡の開設を行い、公園、緑地の供用面積は311.38haとなり目標値を上回った。

公園、緑地の供用面積（ha）	
Ｈ２０実績	291.38
Ｈ２１実績	304.73
Ｈ２２実績	309.09
Ｈ２３実績	311.38
Ｈ２３目標	311.31



これからの課題、施策等展開の方向性

○南部丘陵公園、垂坂公園･羽津山緑地については、引き続き国庫補助事業による整備を進める。
○公園･緑地及び街路樹について、引き続き適正な維持管理に努めるとともに施設の安全確保の維持･強化を図る。
○公園施設の予防保全的な維持管理への転換と施設の延命化、更新コストの平準化等を目的として「公園施設長寿命化計画」を策定し、計画に基づき施設の更新を進める。
○「地域活性化促進公園リフレッシュ事業」により地域のニーズを反映した街区公園のリニューアルを進めるとともに、「市民に親しまれる公園ボランティア支援事業」によるボランティア団体の活動支援と育成の強化を進め、住民との協働による魅力ある公園整備、適正な維持管理に努める。